

地域巡回高齢者業  
お宅訪問

今月も12軒のお宅を訪問させていただいた。元気なお顔に会えることと、話ができることを楽しみに訪問させていただいている。

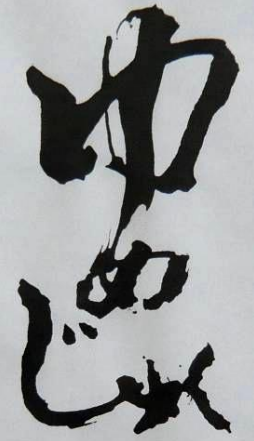
突然の訪問であり、ご迷惑をおかけしているのではないかと思います。皆さん、お一人住まいとはいえ、それぞれにお友達がいたり、趣味をもっておられたり、また、畑で季節の野菜をつくられたり、自宅の庭の手入れを楽しみにされていたりと、いろいろな楽しみをもって生活をされておられる。

私たちをいつも笑顔で迎えてくださり、かえって元気をいただいているようにさえ感じている。

夏のような暑さもようやくおさまり、庭先から聞こえる虫の声などを聴くと秋の訪れを感じる。日中の寒暖の差がはげしい時季でもあり、どうか体調に気をつけられて、お元気に過ごされますように願っています。



訪問先の庭 秋 明菊



11月の主な行事予定

11日(日) 一人権のつどい日 演題「今、人権について考える」瀬戸会館指導員 香出 只三郎  
7日・21日(水) 一移動図書館 / 月2回(木) 一絵本・紙芝居 お話し会泉川小学校放課後児童クラブ

瀬戸会館だより  
平成24年11月号  
新居浜市瀬戸会館  
〒792-0821  
新居浜市瀬戸町7-30  
E-mail  
seto@city.niihama.  
ehime.jp  
TEL 0897  
41-5859  
(FAX 兼用)



秋祭り  
子供太鼓台

みごと最優秀 第43回新居浜市民体育祭少林寺拳法大会

毎週月・水・金の夕方になると、当館の玄関口から次々と「こんばんはあ！」と元気な子どもたちの声が真っ先に入ってくる。しばらくすると2階から、先生方の指示に従って一斉に唱える掛け声が聞こえてくる。就学前の子どもから小、中学生をふくめ20名を超える声が館内に響き渡る。練習場南側の板の間ではいつも保護者が見守っている。

10月7日(日)は新居浜市の市民体育祭があり、泉川中学校の体育館は少林寺拳法大会の会場となった。館内には4面のコートがある。黄、緑、

10月16日(火)の昼を過ぎると、ランドセルを背負った子どもたちが瀬戸会館に集まってくる。この日は新居浜太鼓祭りの初日で、授業が終わると直接ここに来たもよう。早速祭りのハッピー姿に変身して太鼓台のところへ急ぐ。

この秋祭りに備えて9月21日(金)の夜、瀬戸・寿子ども会々長の加藤さんをはじめたくさんの保護者が瀬戸会館に集まって、当日までに準備するもの、日程の確認などを話し合っている。そして、10月14日(日)は早朝から男性約30名で、子供太鼓台の組み立てが始まり、数名の女性は室内でハッピーの点検と数を確認。子どもが手伝う。大きなかき棒をロープなどで固定するのだが、そのロープが太いうえに堅くて作業が大変。今年は若者の姿が多く、大先輩である原さんらのお手本を見ながらの、さながら地域文化の継承、その実習の場、の雰囲気となった。

準備が整い瀬戸・寿子ども太鼓台は氏神である浦渡神社へ宮入りするため、瀬戸会館を出発。道みち太鼓の音が近づくくと家々の前で「お花」が待っていてくれる。子どもの担当係が走り寄り、お礼を述べて、子ども会が太鼓台と一緒に写した絵葉書を手渡す。スピーカーからは「トザイトーザーイ・・・」と「お花」をご披露。途中休憩を入れながら45分かかって神社に到着。早速ジュースをもらって腰を下ろす。加藤会長さんら3人の役員は神殿で参拝し「瀬戸・寿子ども太鼓台の宮出しの神事」をうけた。太鼓台も神事をうけたあと、「ちょーさあじゃー」の声も元気に帰路に着いた。

茶と帯の色ごとに競技が行われている。袖には黒地に白で「新居浜瀬戸」と刺しゅうがあり、試合の呼び出しを待つ。

やがて係から「新居浜瀬戸〇〇拳士、〇〇拳士」と呼び出しがあり、コートに向かう。2人は先ず主審に向かって横に並び、体の前で手を合わせ大きな声で「おねがいします！」。次いで互いに向き合って合掌し再び「おねがいします」とあいさつ。そして試合開始。コートの外側からは、ビデオカメラがそれぞれの拳士の動きを追っている。試合が終わるたびに、会場から温かい、たくさんの拍手がわきあがる。

指導に当たる原秀作さんやほかの先生方は、この日審判や会の運営に忙しく、気が抜けない状況で、本当にご苦労さんでした。

《成績》

団体演武で最優秀、優良の賞を獲得。また個人・組演武等で最優秀、優秀、優良などを多数受賞して、レベルの高さを実証しました。



浦渡神社



泉川中学校

## 人権あらかると

### 無 題

午後は別の講演会。会場から質問が出た。

女性来場者「シンさん。シンさんのような人がなってくれないから、日本が変な風になるんです。どうして政治家になってくれないのですか？」

「あのう・・・、政治家どころか、選挙権すらないんですよ。住民投票の権利すらないんですよ。もちろん、税金は皆さんと同じように、払っていますが」

女性来場者「えー、そうなんですかあ！じゃ、どうして帰化しないのですか？やっぱり、日本が嫌いだからですか」

「・・・・。まず、あなたから出馬をどうぞ」

ところで、『帰化』は中華思想にもとづく言葉で、辺境地域の蕃族が「王化に帰する」（中国皇帝の権威に帰報する）という意味もあるんだからね。



夕方、都内での社長会(各企業の代表者らが集まる勉強会)の研修会で講義終了後の懇親会の席で。乾杯の御発声。

某企業会長「いやあ、今日はいいい講義でした。辛センセイありがとうございました。さて、乾杯の発声前のスピーチと女性のスカートは短いほうがいいと言われていまして・・・(いいかげんにしろよ・・・)目の前に座ったある社長が「日本はなんでもアメリカの真似ばかりしてよくありませんね」。

そうそう、と聞いていたら、「だいたい、セクハラなんて言いますが、女の子のお尻をぺんぺんするのは、これは愛情表現で、日本の文化なんですよ」。

「・・・・すばらしいお考えですね。では、そのお考えをぜひ社報にお載せください。『女性のお尻をぺんぺんするのは、わが社の文化であり愛情表現である』と」

そう言ったら、秘書が飛んできた。

「いやいや、辛さん、わが社はアメリカ(の工場)ではちゃんとセクハラ研修をやっていますから」

アメリカの女の子のお尻は触っちゃいけないが、日本の女の子の尻ならいいということか？ダブルスタンダード(二枚舌)だろうが。

辛淑玉『怒りの方法』(岩波新書)より

※標題は当方でつけさせていただきました。

### 「劇団はちめました。」のぶち公演

今年の2月に産声を上げた「劇団はちめました。」が、10月6日(土)にキンモクセイが香る泉川公民館で旗揚げ公演をした。

今回は<ぶち公演>と控えめな表現をしているが、劇団の意気込みは客席のわれわれに十分に伝わってきた。山内貴志脚本・演出の『ビルの上で、2人』というこの作品は、2年ほど前に新居浜市主催の人権啓発劇として上演した内容を一部を抜き出して再構成したもの。公民館のふたつの部屋をつないで会議室側がステージに、学習室を観客室にあてて、約50席が設けられた。とてもコンパクトな劇場が出来上がった。

この日は11時と15時の2回の公演であったが、11時の開演前にはもう立ち見が出るほどに。劇が進行する場面場面で、観劇していた泉川小学校の放課後児童クラブのみなさんが素直な反応をみせるなど、成人をふくめて、直に雰囲気伝わってきてステージと客席が一体となる感じを受けた。劇団は今後、11月18日(日)は「泉川公民館まつり」で、来年2月には東温市で公演予定だとか。これからの更なる活躍が期待される。



### 「人権のつどい日」にひろう

「被災地における支援活動を通じて感じたこと」

講師 越智美保(新居浜市地域福祉課係長)

毎月、11日は「人権のつどい日」。新居浜市では、この日を「人権について考え、行動する日」としています。

今月は、瀬戸会館を会場にして、先の東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県陸前高田市でボランティア活動をされた越智美保さんを講師に迎え、多数の写真や統計資料を見ながら、「陸前高田市復興支援センター」を基点に被災地での1ヶ月間の支援活動の様子やそのことを通じて感じたこと、考えさせられたことなどをお話しいただいた。

私たちは、いまわしいあの震災以来、様々な報道を通じて、被災された人々の苦しい心情や厳しい生活状況を見聞きし、心を動かされ、自分なりの支援をしてきたことと思う。しかし、「一瞬の差が生死を分けた。『自分は生かされているんだ』との声をたくさん聞いた」など、現地での生々しい体験談は、被災者の心情や置かれている現実の厳しさを改めて考えさせられるものであった。

参加者からは、「どのような場合も、真実は、『自らが、知ろうとしなければ見えてこない。』『現場に足を踏み入れ、切実な思いに直接触れ、共有すること無くしてはわからない』ということですね。」との感想や、「この体験を新居浜市の今後の防災施策に生かしてほしい」などの意見も出された。



### ～改修工事始まる！～

**瀬戸会館の大規模改修についてお知らせいたします。**

内容は、①女性用トイレの増設 ②外壁塗装工事 ③屋上防水工事④廊下・玄関改修 ⑤事務室・相談室改修 ⑥男性トイレ改修 ⑦ベランダ補修 等々です。  
期間は、10月20日より来年2月末日までの予定です。

これまでどおりの館活動を継続しながらの工事になりますので、ご利用の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**11月公演  
回転木馬  
おはなし会**

**11月7日予定**

**10:30~11:00**

**瀬戸児童館**

